

第3回シンポジウム in 奄美

## 「地域における総合医療 リウマチ疾患を中心に」(シンポジウム)

2010年11月5日(金)

於:大島郡医師会館 (奄美市名瀬塩浜町)

離島へき地医療人育成センターでは、昨年・一昨年と、大島郡医師会の協賛により、「地域医療シンポジウムin AMAMI」を開催して参りました。

今年は、地域における総合診療の中でも、比較的多くの患者がおり、その早期診断により、予後が改善され、合併症も減らせるようになった、リウマチ疾患にスポットを当て、この分野のエキスパートであり、また、徳島大学の地域医療に関する教育・診療・研究に先進的に携わっておられる、徳島大学医学部の谷 憲治 教授をお招きして、シンポジウムを開催いたしました。また現在、小児膠原病外来診療を行っている、当センターの根路銘安仁特任准教授が、総合診療において小児膠原病をみるポイントについて話をいたしました。

### -プログラム-

日 時:平成22年11月5日(金曜日) 19:00~20:30

場 所:大島郡医師会館

#### 講演1:「小児膠原病をみるポイント」

根路銘 安仁(鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター 特任准教授)

司 会:大脇 哲洋(鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター 特任教授)

#### 講演2:「総合診療の中でのリウマチ診療」

谷 憲治 先生(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 総合診療医学分野 教授)

司 会:嶽崎 俊郎(鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長)

主 催:鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 離島へき地医療人育成センター

協 力:鹿児島県大島郡医師会、鹿児島県医師会



シンポジウムの様子



講演2(谷憲治先生)